

わたしから始まる高知の食育

～毎月 19 日は「食育の日」～



6月は「食育月間」です。



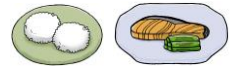
6月は『食育月間』です。「食育」は、いつも食べている食材に興味を持ち、その食材が育った季節や風土に関心を持ち、豊かな自然によって育まれる命に感謝し、豊かな人間性を育むことを目標としています。食育は生きる上での基本であり「知育・徳育・体育」の基礎となるものです。

この機会に私たちにとって毎日欠かせない「食」について考えてみませんか？



学校では給食を生きた教材として活用しています。

学校では、体験学習などで関わりを持った食材や、高知県でとれる野菜や果物、魚などをとり入れ、学校給食を生きた教材として活用し、食育をすすめています。一部を紹介します。



高知県の食材
しいらを使用



行事食
七夕献立にりゅうきゅうを使用

全国学校給食週間に地元食材を使用
給食開始当時のメニューを採用



しいらの
甘酢あん



りゅうきゅう入り
そうめん汁



さばの
みそ煮

すいとん

学校給食は自然の味を基本にしています。

給食では、子どもたちが食材の味を知り、味を感じる力を育むために、天然だしを使っています。

和風だし：煮干、かつお節、むろ節、昆布、宗田節
洋風だし：とりがら、とんこつ など



高知市学校給食
キャラクター
キューちゃん

SPiCAさんが歌うボクのうたがCDになったよ。
給食を実施している学校に届けられたんだ！



6月13日～23日に学校の取組を紹介します。見に来てくださいね！

各学校の特色ある自由献立や食育体験学習などの取組について、高知市役所丸ノ内仮庁舎 1階掲示板で紹介をしています。ぜひ、ご覧ください。